



3次元データの作成を強力にサポート



～3次元空間情報解析クラウドサービスのご紹介～

インフラ管理や建設・土工の分野を中心に、3次元データの活用が本格化しています。しかし、3次元データの解析作業には高度な専門知識が必要であり、処理を行う専門ソフトは高価であるなど、誰もが3次元データを作成できる環境はまだ整ってはいません。

国際航業は、これまで蓄積してきた先進的な測量技術やノウハウを一般化し、3次元データの作成をサポートする「3次元空間情報解析クラウドサービス」を開始します。

情報化施工・i-Constructionに対応

建設現場の生産性向上を目指し、すべてのプロセスにおいてICT技術を活用する情報化施工やi-Constructionの取り組みが、国の主導によって進められています。

関連する要領やマニュアルが整備されつつあり、「3次元空間情報解析クラウドサービス」では、それらに準拠したデータの作成が可能です。



写真・動画から簡単に3次元データを作成

「3次元空間情報解析クラウドサービス」では、専門的なアルゴリズムにより、複数の写真や動画から3次元モデルデータを生成します。写真や動画は、地上撮影のものだけでなくドローン(無人航空機・UAV)から撮影したものが使用可能です。



メリット 1 専門知識は不要

3次元解析には測量に関する専門的な知識が必要ですが、本サービスではその知識がなくても簡単に3次元データを作成できます。

メリット 2 初期投資は不要

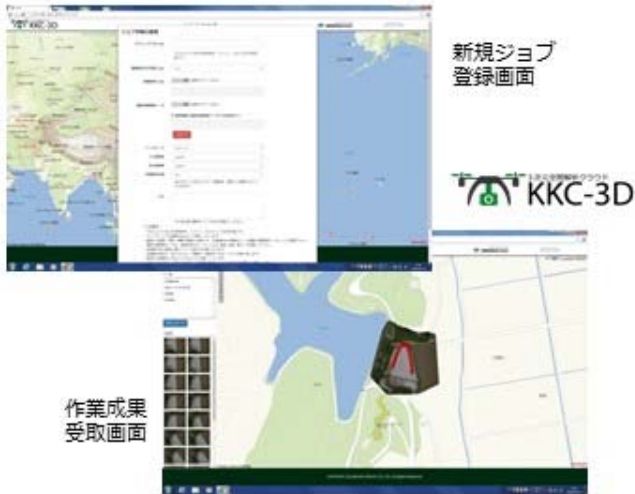
3次元解析を行う専門のソフトウェアは非常に高価ですが、本サービスは特定のソフトウェアを購入することなくご利用可能です。

メリット 3 短時間で完成

撮影データをアップロードしてから最短1日で3次元データが完成します。(撮影データの品質やデータ量によって所要時間は変わります)

システム画面イメージ

データの送受信を行うクラウドシステムの画面は、背景に地図を表示するなどわかりやすい設計となっています。



3次元データの作成イメージ

3次元データは、3Dメッシュや点群データ、デジタルオルソ画像、数値地表モデル(DSM)等でダウンロードできます。

これらのデータは、関連するマニュアル・要領で定める要求基準を満たす精度を有しており、現場の業務に円滑に適用することができます。



○ *掲載する成果は、気仙沼市防災集団移転促進事業にて大成建設株式会社に撮影協力いただいたものです。

料金体系

基本料金	1ライセンスあたり 月額3,000円(税別)
利用料金	1回・1haあたり 150,000円(税別)

1haを超える範囲でのご利用につきましては、その都度お見積もりをいたします。最低6ヶ月から基本料金の案内となります。

※サービスのご利用手続き

本サービスをご利用いただくには、最初に、国際航業が実施する「ドローン(UAV)運航・3次元計測スクール」でドローンによるデータ取得の基礎を習得していただきます。スクールを修了された方に、個別に本サービスのご利用方法を案内いたします。

ドローン(UAV)運航・3次元計測スクール

- ・対象者：ドローンの運航および3次元計測に関わる実務者。年齢20歳以上。資格や経験は不要
- ・開催日程：月1回の定期開催。開催日はwebサイトに掲載
- ・所要日数：連続5日間の集中講座
- ・開催場所：東京および関西
- ・受講費：270,000円(税別)
- ・運営：国際航業株式会社
- ・申込方法：webサイトより申込

ドローン(UAV)運航・3次元計測スクール Webサイト
http://www.kkc.co.jp/service/biz_solution/uav-school.html

